

高

すぎる国保料の引き下げを 求める署名にご協力ください



絶対に許しません 保険証の取り上げ

ガマンにガマンを重ねた結果、病院に行った時は、すでに重症化して手遅れ！こんな悲劇が後を絶ちません。全日本民主医療機関連合会の調査では、昨年1年間に全国で少なくとも56人が経済的な理由で治療が遅れて死に至ったことが明らかになりました。「カネの切れ目が命の切れ目」という異常事態を、いつまでも繰り返すことは許されません。

ヒエッ! 12年で
340倍に

年度	保険証を取り上げられた世帯
2001年	7世帯
2002年	11世帯
2005年	841世帯
2006年	1,217世帯
2012年	2,381世帯

しかも岡山県
全体の64%が
岡山市↓



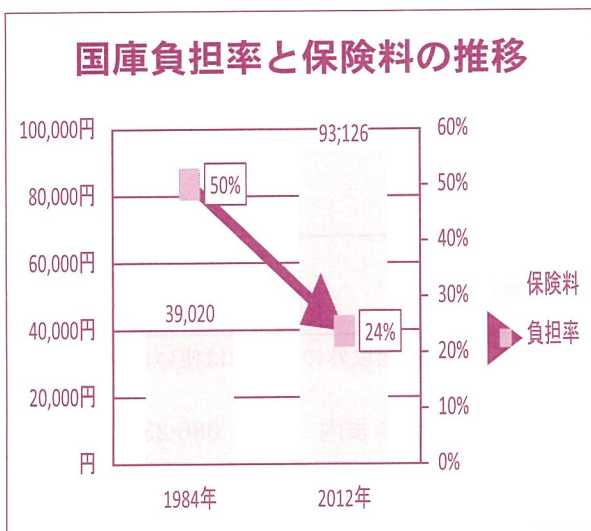
岡山県下の保険証取り上げ状況

市町村	国保世帯数	保険証を取り上げられた世帯
岡山市	100,827世帯	2,381世帯
岡山県合計	281,668世帯	3,735世帯

がんばったネ 保険料据え置き

岡山市は、2014年度まで7年連続で保険料を据え置いています。市民の皆さんからの「署名」に応じて頑張っています。一方、改善しないとイケないのが、市民から保険証を取り上げる政策の改善です。2001年から12年でなんと340倍に。岡山県下でもダントツです。

ここが諸悪の根源 国の負担率の低下



年金生活者や自営業者、一部のパートやアルバイト労働者、失業者が加入する国民健康保険は、そもそも「適切な国庫負担」が前提の制度です。ところが国は、「国庫支出の割合」を半分に以下にしています。(左表)。国の負担を元に戻すことが根本問題です。

ご存じですか？ 今、岡山市では……
① 4世帯に1世帯が保険料の支払いで苦勞…
② 10世帯に1世帯が健康保険証がもらえなく
?なるかも……………!
という現実さらされています

国民健康保険は、全ての
市民に関係する問題です